

雙葉の窓から～世界を旅する～ No.16 アフリカ編

今日はウガンダという国を紹介します。本校の英語科のG先生はウガンダで仕事をしていました。今日はG先生にウガンダを案内してもらいましょう！



今日はウガンダについて皆さんに知ってもらいたいと思います。

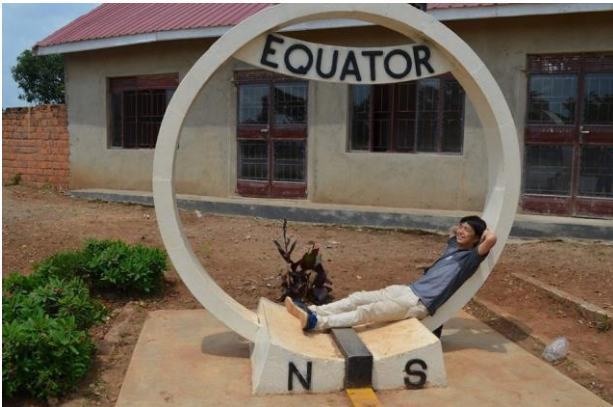
アフリカの内陸国のウガンダと言うのはどのような国なのでしょう。まずウガンダを地図から探してみてくださいね。G先生よろしくお願いします。



ウガンダはアフリカの東、赤道が通っている場所にあります。平均海拔は約1200メートルで、国土の大半は緑豊かな丘が広がっています。年間の平均気温は24度で、赤道に位置しながら快適な気候です。四季はなく、乾季と雨季に分かれています。その美しさから「アフリカの真珠 (Pearl of Africa)」とよばれています。(イギリスのチャーチル元首相の言葉)

ウガンダでは英語とスワヒリ語が公用語です。ただ、暮らしている中でスワヒリ語を聞く機会はありませんでした。英語で会話をすることがほとんどでした。きっと外国人にはスワヒリ語では話さないから、なかなか聞く機会がなかったのでしょうかね。

赤道直下のモニュメント



国旗 中央の鳥はカンムリツル



ウガンダの野生動物たち

写真の動物は何という名前でしょうか。

①



ハシビロコウ

ウガンダを含めアフリカの東の内陸部に住んでいます。パピルス(古代エジプトで紙の原料となった植物)が生い茂る湿地帯でよく見られます。

②

マウンテンゴリラ

ウガンダとルワンダ、コンゴ民主共和国との国境近くの山岳地帯にくらしています。絶滅の危機にあると言われており、その数は650頭という正確な数が研究者によって数えられています。上野動物園にいるニシローランドゴリラはアフリカでは36万頭生息しているので、野生のマウンテンゴリラがいかに少ないかがわかりますね。

ウガンダの主食はなんでしょう。

- 1.パン 2.クスクス 3.バナナ

答え：バナナ

ウガンダではバナナが主食です。特によく食べられるのが「マトケ (matoke)」と呼ばれるバナナで、かたい緑色の時に収穫し、皮をむいて、バナナの皮に包んで蒸して、つぶしてマッシュポテトのようにして食べます。味は甘くなく、ジャガイモのような食感です。最初は慣れなかったけど、少しずつおいしいと思うようになりました。



ウガンダの食事

「ルウォンボ (luwombo)」と呼ばれる料理で、バナナの葉に具材を包んで、主食とともに蒸して調理したものです。具材はトマトやタマネギをベースに肉や魚などが入っています。ウガンダでは定番の、ピーナッツソースで味付けられていることも多いです。とってもおいしいです。

水と緑が豊かなウガンダは「東アフリカの食料かご (フードバスケット)」と呼ばれ、ありとあらゆる主食や野菜が市場に並び、ほかのアフリカの国々に輸出されています。

「雙葉の窓から」 ご意見・ご感想をお寄せください。

下記アドレスまたはQRコードからご記入をお願いします。

<https://forms.gle/PtpkwoBxmbMRXd8s6>

